

緑・水・大気・ごみと資源・エネルギー・ひと

おうめ環境 ニュース vol.12



【おうめ環境ニュース】
 令和2年3月15日発行
 発行：青梅市環境政策課／おうめ環境市民会議
 所在地：東京都青梅市東青梅1-11-1
 電話番号：0428-22-1111(内線2536・2537)

1面：青梅に棲む野鳥たち ほか
 2~3面：美しい自然のふるさと 青梅 ほか
 4面：イエローチョーク作戦を開始しました ほか

～ 青梅に棲む野鳥たち ～



「ツミ」の親子
 (市内公園にて撮影)
 日本最小のタカです。
 小鳥を主食にしています。



「エナガ」の幼鳥 (大柳町にて撮影)
 コケなどを集めて木の枝に球形の巣をつくります。



「スズメ」の幼鳥 (大柳町にて撮影)
 近年は巣に適した場所や田畑のような自然環境が減り、
 数も減少しています。

【写真提供】 ツミ 神山 利文氏 エナガ、スズメ 荒井 悦子氏

おうめ環境フェスタ2020開催予定 6月の環境月間中 青梅市役所ほか

6月7日(日)に青梅市役所でワークショップなど、環境体験学習イベントを行うほか、観察会や講演会などの開催を予定しています。具体的なスケジュールなどにつきましては、今後の広報おうめなどでお知らせします。ぜひ、ご来場ください！

**環境フェスタ2020の会場で
「みどりのカーテンモニター」を募集予定！**

6月7日に開催予定の環境フェスタ2020会場では、「みどりのカーテン」のモニターになってくださる方にゴーヤの苗の無料配布を行う予定です。(予約優先)

また、秋には「みどりのカーテンコンテスト」を行う予定です。モニターになってくださる方はコンテストにもぜひお申し込みください。
 モニターおよびコンテストの詳細につきましては、後日広報おうめなどでお知らせします。



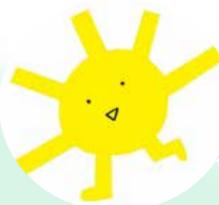
美しい自然のふるさと 青梅 ～豊かな森に育まれる水と生き物～

ゲンジボタル 6月下旬～



ホタルは交尾の相手を探したり、周囲とコミュニケーションを取るために光ります。

ホタルに懐中電灯やスマートホンの光、車のヘッドライトを当てると、光るのをやめてしまい、オスとメスが出会えなくなってしまいます。ホタルを見るときは光を当てず、そっと観察してください。



青梅の自然を紹介しします！

イタチ



ムササビ



レンゲショウマ



『青梅の森』青梅駅の北側の永山公園に隣接する「青梅の森」は市民が自然に親しめる場所にするため保全・整備が進んでいます。

③ 中間処理施設



青梅市リサイクルセンター

～私たちがつかう『水』の循環～



青梅市の水道水の大部分は多摩川の水を(1)で取水し、(2)で急速濾過したものです。



青梅市ほか7市町の下水を処理し、多摩川に放流しています。



(2) 小作浄水場



(3) 多摩川上流水再生センター(昭島市)



① ごみの焼却施設



西多摩衛生組合(羽村市)

東京湾



知っていますか？『マイクロプラスチック』

レジ袋やペットボトルなどのプラスチックごみは、それを生き物が誤って食べて死んでしまうことがあります。

また、川や海に流れたプラスチックは、波や紫外線で分解され、微細なプラスチック片である「マイクロプラスチック」となります。これらは海洋を漂いながら、いろいろな化学物質を吸着していきま。海の小さな生き物たちがこれを食べると、食物連鎖を通して、より大きな魚の体内へ化学物質が蓄積されていく可能性があります。

「マイクロプラスチック」は、海の生態系や私たちの食卓につながる漁業への影響が懸念され、国際的に問題となっています。

バーベキューなどのゴミは自宅に持ち帰り分別を！

～森から海へとつづく水といのちの循環～

① 山に雨が降ると、降った雨水は森の土に浸透します。

② 森の土に浸透した雨水は長い時間をかけてミネラル豊富な地下水となります。それらの地下水は、やがて川や湧き水となって地表に出ます。

③ 地表に出た地下水は、地表の栄養分を取り込み、太陽の光を受けることで、光合成をする植物プランクトンが繁殖します。

④ 植物プランクトンは動物プランクトンや水性昆虫、魚などに食べられます。

コケは、土壌の湿り気を保ち、種子の発芽を助けます。

落ち葉は、植物や川の水に栄養分を供給します。

土壌に含まれるミネラル分などは、植物の成長に役立つほか、川から海へ供給され、海の生き物の成長にも役立ちます。

青梅の湧水

～たくさんの湧水の中からいくつかをご紹介します～



① 沢井 石清水 (小沢酒造) ② 天寧寺霞ヶ池 (根ヶ布1丁目) ③ 玉泉寺 (長淵3丁目)

② ごみ最終処分場



二ツ塚処分場・エコセメント工場(日の出町)

～私たちのゴミはどこへ？～

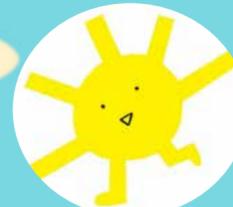
【燃やすごみ】は①西多摩衛生組合で焼却され、およそ10分の1の量の焼却灰となります。その後、②二ツ塚処分場へ運ばれ、処理されてエコセメントとなります。

【容器包装プラスチックごみ】と【燃やさないごみ】は③青梅市リサイクルセンターで分別し再資源化に努めています。

ゴミを減らすにはどうしたらいいかな？『ゴミ減量の4R』

- 1 Refuse(リフューズ)ゴミになるものを断ろう！
- 2 Reduce(リデュース)ゴミを減らそう！
- 3 Reuse(リユース)再使用しよう！
- 4 Recycle(リサイクル)・・・再生資源に！

環境にやさしいことって何かな？
できることから取り組もう！



ポイ捨て、歩きたばこ、飼い犬のふんの 放置の防止にご協力をお願いします



青梅市では「青梅市ポイ捨ておよび飼い犬のふんの放置の防止ならびに路上喫煙の制限に関する条例」により、市内の道路、公園、広場、河川その他屋外の公共の場所のほか、他人が所有占有し、または管理する場所において、ポイ捨てをすること、飼い犬のふんを飼い主が回収せずに放置すること、歩行中または自転車等で走行中に喫煙をすることは禁止されています。

また、市内の「環境美化推進重点地区および路上喫煙禁止地区」（青梅駅、東青梅駅、河辺駅の駅周辺および小作駅北交差点付近）では、灰皿のある決められた場所（喫煙所）以外での喫煙は、すべて禁止されています（※お店等が設置した灰皿のある場所での喫煙は規制の対象外です）。

加熱式たばこにつきましても、禁止地区内では喫煙所での利用をお願いします。

すべての市民の方がお互いを理解し、住みよい街になるよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。

近年「犬のフンが放置されている」というご相談が多く寄せられているため、新たな対策として、「イエローチョーク作戦」を開始しました。



犬のふん放置禁止!!

イエローチョーク作戦を開始しました

「イエローチョーク作戦」とは路上に放置された犬のふんを黄色いチョークで囲むことで、「ふんの放置は許さない」という地域の態度を示し、飼い主のマナー向上と、ふんの放置をなくしていこうとする取組みです。

この作戦は、**犬のふんの放置にお困りの地域の皆様に、以下の手順で実施していただきます。実施の際に必要なチョークは環境政策課の窓口で配布しておりますので、ご希望の方は環境政策課までご連絡ください。**

「イエローチョーク作戦」の手順

- ① 犬のふんを黄色のチョークでマーキングする。
- ② マーキングした後に、ふんを発見した日時を書く。
- ③ 時間を変えて現場を見る。
ある時 再度確認した日時を書く。
ない時 **イエローチョーク作戦成功です!!**
- ④ ふんは片付けず、しばらく様子を見る。
- ⑤ しばらく様子を見て、ふんが残っている場合は、③に戻る。

放置されたふんを強調することで飼い主に自主的に片づけるように促すことが目的です。根気強いご協力をお願いします。

※ 注意 ※

- ・ 作戦の実施は、青梅市内の公道に限ります。
- ・ 私有地に立入らないようにしてください。
- ・ 通行する車両には十分注意して下さい。

<「イエローチョーク作戦」のイメージ>

【新たに発見した場合】



【ふんが放置されたままの場合】



【ふんがなくなった場合】



飼い主のいない猫にエサを与えている方へ

飼い主のいない猫は、飼い主に捨てられたりしたために地域に住みついた猫です。そのような猫にえさを与える場合は、以下のとおり周囲の環境に配慮して、適切な方法で与えましょう。



- 餌を与える場所は、他の人の迷惑にならない場所を選び、所有者（管理者）の許可を得てください。
- 毎日同じ時間に与えましょう。 ○ 食べ残しを片付けましょう。
- 食べ切れる量だけ与え、えさの放置（置き餌、ばらまき）をしないでください。
- ふんの清掃をしましょう。 ○ 不妊去勢手術を受けさせましょう。

～飼い主のいない猫に関する相談は、環境政策課にご連絡ください～

～すべての市民の方がお互いを理解し、住みよい街になるよう、皆様のご理解とご協力をお願いします～